



第7回旧国鉄北陸線ウォーキング大会 歴史をたどる

10月25日、蒸気機関車が走った今庄―敦賀市葉原間や北国街道を歩く第7回旧国鉄北陸線ウォーキング大会が行われ、県内外から146人が参加しました。

3コースに分かれスタートした参加者らは、山中信号場跡などで西日本旅客鉄道OB会の会員から旧北陸線について話を聞いたり、赤レンガのトンネルで写真を撮ったりと、秋のすがすがしい風と少し色づき始めた山々の紅葉を楽しみながら、先人たちの通った道をたどりました。



水仙娘表敬訪問 元気に笑顔で水仙まつりをPR

10月29日、来年1月の第35回水仙まつりを県内外に広くPRし、越前海岸のイメージアップの一役を担う水仙娘が南越前町を表敬訪問しました。

水仙娘は、与那嶺慧利子さん、村岡麻純さん(ともに福井市)、上出恵理さん(坂井市)の3人。かすりの着物姿に赤いたすき、姉さんかぶりに脚半というお馴染みの衣装に身を包んだ水仙娘は「11月から水仙まつりの出向宣伝に出かけます。可憐で清らかな水仙や越前がに、人の温かさなど、たくさんある福井の美しいもの、おいしいものを全国の方々に知ってもらえるよう、元気にPRしてきます」と笑顔で話しました。



山海里・秋の収穫祭 in たくら 秋の恵みを堪能

風が身にしみる11月3日、リトリートたくらで山海里・秋の収穫祭 in たくらが開かれました。

会場には旬の野菜や魚介類、そば、特産品などの模擬店が立ち並んだほか、しし肉の炭火焼きや体がホカホカに温まる海鮮鍋が振る舞われ、訪れた人たちは新鮮取れたての野菜を買い求めたり、海の幸・山の幸を味わったりと秋の恵みを思う存分楽しみました。また、草笛コンサートや世界口笛大会第2位のもくまさあきさんによる口笛コンサートも行われ、紅葉が美しい宅良の大自然に草笛や口笛のやさしい音色が響き渡りました。



第8回「西廻り」航路フォーラム 北前船、右近家の歴史に理解を深め

11月7日、8日の2日間、河野総合事務所第8回「西廻り」航路フォーラムが開かれ、町内外から約90人が参加しました。

「明治前期の右近権左衛門家と上方」、「右近権左衛門と福井藩」と題し、明治時代における右近家の廻船経営や上方地域との商取引の内容、福井藩や敦賀・南条・今庄など近隣地域との関係などについての研究報告や北前船資料の保存と活用を考えるシンポジウムが行われました。また、右近家の別荘として建てられた国の登録有形文化財『西洋館』の建築様式についての説明や現地見学も行われ、参加者らは先人の活躍とその歴史に理解を深め、感心していました。